



ご入園、ご進級おめでとうございます。新しい1年のスタートです。子どもたちが新しい環境に慣れ、笑顔で元気に過ごせるよう、ご家庭ではゆったりと過ごす時間を大事にしてください。ほけんだよりを通して、保健行事や健康、発達などに関する情報をお伝えしていきます。

### おねがい

- ・毎日（休みの日も）必ずげんきカードを記入し、登園後直接保育者に手渡してください。
- ・保育室内に入ってからお子様は石けんで手洗いをお願いします。
- ・登園時、手指消毒を行ってください。  
※事務所前やエントランスにアルコール消毒を設置しています。  
※園内で使用しています手指消毒は、エタノール(エチルアルコール)に添加物を加えたアルコール製剤になります。成分は、【エチルアルコール：59.300%、乳酸ナトリウム：0.025%、精製水：40.675%】食事前やトイレ後に園児も使用します。  
手が荒れる等がありましたら、担任までお声かけください。アルコール消毒が目に入ることがないように必ず、保護者の管理の元、消毒を行ってください。
- ・保育中に実測値で 37.5℃以上の発熱があった場合、一度状態報告のため保護者に電話連絡します。実測値で 38.0℃以上の発熱があった場合は速やかなお迎えをお願いします。発熱がない場合でも、嘔吐、下痢などの際もお迎えをお願いします。

### けがの対応について

保育中、遊んでいて転倒したり、お友だちとぶつかったりして出血や切り傷などがある場合、園での応急処置としてキズからの感染を防止するため、流水で患部を洗い流し、ガーゼや絆創膏等で覆います。自宅に帰ってから、ガーゼや絆創膏をとってキズの様子の観察をお願いします。打撲して赤く腫れたりした場合は、冷やして様子を見ます。傷がひどい場合や直ちに治療を必要とする場合は病院を受診します。

※虫刺され等でとびひや怪我でガーゼや包帯、テープ、絆創膏等の張り替えが必要になる場合がありますので、必要に応じて自宅から予備をご持参ください。



### 微小粒子状物質（PM2.5）について

微小粒子状物質は大気汚染物質の一つで、直径 2.5 $\mu\text{m}$ 以下の小さな粒子のことです。微小粒子状物質は非常に細かいため、吸い込んでしまうと細い気管支や肺の奥まで入りやすく、呼吸器系への影響に加え、循環器系への影響が心配されています。

そこで久宝まぶねこども園では、安全対策として

- ①大気汚染常時監視測定局の速報値の確認
- ②戸外遊び後の手洗い

を続けています。なお、微小粒子状物質(PM2.5)の測定結果が、乳児は「25 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 」幼児は「35 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 」以下を目途として屋外での活動を進めています。数値の高い時は、外遊び(戸外でのプログラム)を中止させていただきます。予めご了承ください。

### 嘔吐物や排泄物等の処理について

感染性胃腸炎の場合、その嘔吐物や下痢便にはウイルスが大量に含まれており、わずかな量のウイルスが体の中に入っただけで容易に感染します。

園内での対応は、嘔吐物や排泄物（排便・排尿）、血液で汚れた衣類は原則、園では洗わず、ビニール袋に密閉し、ご家庭へ返却させていただきます。（お友だちの物を汚してしまった場合は、お友だちの物も一緒に持ち帰っていただきます。）

### 意見証明書及び登園届のお願い

- ・病院受診時は必ずお持ちください。
- ・感染性疾患時は、必ず医師に意見証明書を記入してもらってください。  
また、用紙下の登園届は保護者がご記入ください。
- ・クラスで流行っている疾患がある場合(下痢・嘔吐など)、担任より受診と意見証明書及び登園届の提出をお願いする場合があります。

### お薬について

どうしても保育中の服用が必要で薬を持参される場合、病院で処方された薬と薬剤情報提供書と与薬票を一つの袋にまとめて保育者に手渡ししてください。

粉薬・薬の容器・軟膏薬・目薬にも名前の記入をお願いします。



### なぜ、薬剤情報提供書が必要？

看護師も担任もどのような病気で、どのような薬を飲んでいるのかを把握し、副作用などにも注意をし、お子様の状態を観察するためでもありますので、与薬票と一緒にご用意ください。

気管支拡張剤のテープを貼付して登園する場合は、げんきカードにどこの部位に貼っているかを記入してください。

また、テープ自体に名前を記入し、剥がれ予防のため、上から保護テープを貼り登園してください。誤嚥防止のため、宜しくお願いします。

## かゆみ止め・虫よけの使用について

久宝まぶねこども園では、戸外へ出かける際はこどもたちの体に負担が少ない手作りの虫よけを使用しています。また、蚊に刺された時の応急手当としてかゆみ止めを使用し、虫刺されがひどくならないように、掻きむしって『とびひ』にならないよう努力し、子どもたちの体を守っていきたいと思います。

※園でのかゆみ止めはムヒのみになります。

ムヒSは、生後3カ月から使用可能です。

下記アンケートに記載し4月25日(金)までにクラス担任までご提出ください。



### ◇手作り虫よけ◇

- |                   |       |
|-------------------|-------|
| 1. 精製水            | 450ml |
| 2. 消毒用エタノール       | 50ml  |
| 3. レモングラスのアロマ（精油） | 15滴   |
- をスプレーに入れてよく混ぜて手足に散布します

1



2



3



き り と り

## ワセリン・虫よけ・かゆみ止めの使用について

締め切り：4月25日(金)

当てはまる内容に○をつけてください

### ◇ワセリン◇

( ) 傷の処置時にワセリンを使用する ・ ( ) 傷の処置時にワセリンを使用しない

### ◇手作り虫よけ◇

- ( ) 上記の手作りの虫よけを使用する  
( ) 家庭で使用している物を持参する ⇒ 名前を記入して担任に提出  
( ) どちらも使用しない【長袖長ズボンで対応 ⇒ 袋に入れて毎日ロッカーに用意】

### ◇かゆみ止め◇

- ( ) 家庭で使用している物を持参する ⇒ 名前を記入して担任へ提出  
( ) ムヒを使用する ・ ( ) どちらも使用しない

くみ 子どもの名前：